



Rotary
District 2750



Governor's
MONTHLY
LETTER 2020
ガバナー月信

5

Governor's Message

国際ロータリー第2750地区 2019-20年度ガバナー 浅田 豊久



▶五月というと、「薨（いらか）の波と雲の波、重なる波の中空（なかぞら）を」と爽やかな五月を代表する鯉のぼりの唄が思い出されます。

楽しい童謡の世界とは裏腹に、世の中全て「新型コロナウイルス」による騒動一色になり、今も地球規模で拡大を続けております。

▶我が敬愛するロータリーの活動も、いつ果てる事なきこの大騒動に巻き込まれてしまいました。

何とかして「地区大会」だけは、との思いが通じて、会員の皆さんの好意と友情の輪の中で激励を受けて、第40回目地区大会を2月24日、25日に無事開催する事が出来ました。ひとえに98の各クラブ会長をはじめ、ガバナー補佐を中心とする地区役員、委員会リーダーの皆さんのお陰と、心より厚く御礼申し上げます。「40回記念という節目の大会に相応しいゲストを…」と、2年半の準備期間中色々模索してまいりましたが、幸い三笠宮寛仁親王妃信子殿下の御成りを賜る事が叶いました。しかも初日、二日目ともに御成りいただき感謝にたえません。

「次なる50回記念大会を元気に迎えるぞ」との目的を持った今回の地区大会を運営出来た事は、本当に皆様のお陰で、ご参加頂いた皆様には感謝の言葉が見つからない程です。安井実行委員長はじめ多くのリーダー、ローターアクトのボランティアグループ、遥々ご参加いただいたPBG仲間達の頑張り、思い出すにつれギリギリのタイミングで開催できたことは胸をなで下す思いです。

▶さて地区大会は無事に終了したもののその前後に続く三つの公式プログラム内の「PETS」「地区研修・協議会」という次年度に向けての大事なプログラムの実施は、厳しい状況に追いやられました。さらには今年度の「ポール・ハリス・ソサエティ晩餐会」「あなたのロータリー」「奉仕のつどい」という大切なプログラムが結局中止に。ここまで準備に勤しんで来られた担当委員長以下委員会の皆様へは労いの言葉も見つかりません。

最終局面で中止になったのが「ホノルル国際大会」です。ホノルル国際大会に当地区から登録された415名の仲間の数は、推測ですが全国34地区の中でもトップではないかと思えます。

そしてガバナーナイト会場は、誰もが熱望する有名なハレクラニホテルの中庭でした。2年半前に予約完了し6月7日を待つばかりでした。矢島国際大会推進委員長はじめ多くのスタッフの皆さんの頑張りに対して幾重にもお礼申し上げます。

「あなたのロータリー」の中止も残念でなりません。昨年の服部年度では「ロータリーデー」と称してアークヒルズを会場に、実に多くの来場者さんをお迎えする事が出来ました。今年は、「ロータリーってこんな組織です」というわかりやすいテーマと、会員増強を課題として取り組もうと決定してから、一年半の準備期間をフル活動されました。本当にありがとうございました。

「あなたのロータリー」においては、ガバナーのミッションとして、各企業様からの大口協賛のお約束をいただく事ができ、萩原実行委員長の目標数値を大きく上回る結果が出ましたが、政府や都の指導（3密—「密集・密接・密閉」を回避する）を遵守するという事で、止む無く中止という結果となりました。

各クラブ会長におかれましては、当地区各クラブの周年式典・祝賀会という慶事や、ご自身のクラブの周年記念行事など、かなりの準備期間を経て今日まで頑張ってきた事と推測しております。しかし、「新型コロナウイルス問題」で、3月末から数えて9つのクラブの周年式典・祝賀会が泣く泣く中止に追い込まれ、誠に残念でありませんでした。

「青少年交換プログラム」も大きな問題に直面しました。若者達は帰りたくない、関係者も帰したくない、と対応に苦慮しました。しかし、品川青少年奉仕委員長、飯室青少年交換委員長の踏ん張りでIN、OUTともに事故なく帰国、入国させる事が出来ました。ホストファミリー、ホストクラブ、ご両親、保護者の方々のご協力、RIJEYM（国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構）の方々のアドバイス・指示に改めて厚くお礼申し上げます。

▶もういい加減「新型コロナウイルス」問題から解放されたいと言いたいところですが、地球全体の大問題ですから、じっと我慢で静かに過ぎ去るのを待つしか無いと、現時点では気持ちを抑えております。国際ロータリー第2750地区の皆さん、声を大にして今は「我慢」とお伝えします。ロータリーがポリオを根絶寸前まで追い込んだ組織として誇りを持っているとしても「新型コロナウイルス」にはまだ手も足も出ません。穏やかに過ぎ去る日を待ち望みましょう。頑張りましょう。

2019-20年度を振り返って

会員委員会 委員長 波多野 容子（東京恵比寿 RC）



昨年5月開催いたしました「会員増強セミナー」を皮切りに、9月は「ガバナーと語ろう」新会員を中心にガバナーと忌憚なく語り合う機会を設けました。

11月には太田雄輝さんをゲストにお招きして「学ぼう、語ろう、楽しもう、あなたのロータリー」と題して、ロータリーの理解を深め、皆様に地区内での懇親も深めていただきました。またインターネット上の掲示板から会員委員会のみならず、地区での活動を随時発信してまいりました。

地区大会では韓国との積極的な交流、地区内同好会のご紹介も致しました。台湾、韓国の地区大会参加も準備して参りましたが、残念ながらいずれも世界的なコ

ロ感染拡大のため、後半の活動がストップしております。皆様方におかれましても、今年度の活動を停止され、増強もままならない事と存じます。

ロータリーの一番大切な財産は会員です。そして堅固な会員基盤があれば、クラブに活気が生まれ、地域社会でのクラブの存在感が高まり、奉仕の力が高まります。

ロータリーの特筆すべき点はその粘り強さです。インターアクターは半世紀、青少年交換は100年、ポリオは30年を超える継続プログラムです。また「米山記念奨学会」は、70年を超える日本独自のプログラムです。

このような状況下ではありますが、後半に向けて増強活動にもぜひ、ロータリーの粘り強さを生かしてくださるよう皆様のお声がけを切にお願いいたします。

2019-20年度を振り返って

奉仕プログラム委員会 委員長 萩原 道雄（東京世田谷南 RC）



奉仕プログラム委員会は職業奉仕委員会、地域社会奉仕委員会、国際奉仕委員会で構成されています。基本方針は奉仕の意義を理解し合い、情報の共有を行い、委員各位の創意工夫が活発となる環境を作り、かつロータリーの良き奉仕活動を地域社会の方々

に知っていただき、親しんでいただくイベントの開催としました。

まず、開催できたのは2019年11月1日の職業奉仕セミナーでした。120名の参加者があった職業奉仕セミナーでは、基調講演として「ロータリーの職業奉仕を考える」と「私の職業観」を森部職業奉仕委員長、浅田ガバナーに話していただき、その後パネルディスカッションを行い変化の時代の職業奉仕とは何かを話し合っていました。職業を持たない会員もいますので、職業奉仕とは何か説明するのに難しい時代になっていますが、会員それぞれが奉仕の心を持ち生活することが職業奉仕の根本理念につながるとの話もありました。

ところが、新型コロナウイルス感染が拡大し始め、「奉仕のつどい」と「あなたのロータリー」を中止とせざるを得ませんでした。「奉仕のつどい」では各グループから奉仕活動の発表クラブを選んでいただき、また各委員会でも発表内容を決めていただき、準備万端整っていたので

すが、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止とせざるを得ませんでした。未発表の良き奉仕活動の情報共有を参加予定400名の皆さんと出来なかったことが、太田奉仕のつどい実行委員長及び各委員と共に誠に残念と思っています。

次の開催中止のイベントは「あなたのロータリー」です。あなたのロータリー実行委員会を前年度に早々と組織し「あなたのロータリー・フェスティバル」の企画を練り上げてきました。浅田ガバナーの「ロータリーの良き奉仕活動を世間一般に理解いただき会員増強につなげる」とのコンセプトに基づき、企画チームが中心となりイベント専門家も入れて「あなたのロータリー・フェスティバル企画」を作成しました。そして運営費の為の協賛金の企画も作成、ガバナー補佐に協力を頂き全会員に協賛金（ポロシャツ付）のお願いをし、多くの協賛金を頂きました。一方港区の後援も橋本会員の協力で頂き、企業協賛金も浅田ガバナーの活躍で実現し、奉仕のつどいと同様、準備万端整えた所で新型コロナウイルス感染の拡大で中止とせざるを得ませんでした。あなたのロータリー実行委員会の梅澤副委員長、各チームリーダー、チーム委員の皆さまには感謝の気持ちで一杯です。特に山下企画チームリーダー及びチーム委員と小橋広報チームリーダーの活躍には頭の下がる思いです。

残念、無念の思いが募る今年度の振り返りとなりました。

2019-20年度を振り返って

青少年奉仕委員会 委員長 品川 博美（東京西 RC）



青少年奉仕委員会には、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会、RYLA委員会、インターンシップ委員会の5委員会があります。

近年、青少奉仕活動では危機管理が大切なテーマとなっています。当初は青少年交換のセクハラから始まった危機管理ですが、RIの方針により全員・全活動が対象となり大変対象が広くなりました。

本年度に関しましては、各委員会の活動は順調にスタートしたのですが、10月の台風直撃によるRYLAセミナー延期、年明けからは新型コロナウイルスによる各委員会の行事中止、青少年交換学生全員帰国と危機管理の大切さを身をもって体験した一年となりました。危機管理に関しましては、スピードが大切です。今回は青少年奉仕活動に関しましては十分に行えず残念なことも多くありました。浅田ガバナーの素早い判断と各クラブのご協力に支えられて何とか一年を過ごせました。

一年間のご支援有難うございました。

2019-20年度を振り返って ～ロータリーを分かち合う～

公共イメージ委員会 委員長 二神 典子（東京築地 RC）



かつて、ロータリーの広報活動は「どのようにしたら新聞やテレビに取り上げてもらえるのか」が大きな課題でした。その後、インターネットの普及に伴い、クラブではホームページを開設して、ロータリーについて知ってもらう活動を進めてきま

した。メディアの事情に精通していなければ、新聞やテレビに取り上げてもらうのは難しい。ホームページをつくるのは技術的にハードルが高く費用もかかる。せっかくホームページを開設してもアクセスしてもらえない。いずれも課題山積でした。

ロータリー側からの発信だけではなく、クラブのプロジェクトやイベントなどに参加して下さった方々から発信してもらうことが効果的な広報活動のポイントです。幸い、近年FacebookやInstagramなどのSNSを利用して情報を発信する人たちが増えてきました。そこで今年度は、いわゆるSNS映えるツールの開発に力を入れ、それらのアイデアを提供することに主眼を置いて活動しました。

クラブ広報支援委員会：「公共イメージセミナー」を開催。本委員会初めての試みとして事務局の方々を招待し、ロータリアンとともに学んでいただきました。広報の基本とともに、費用をかけずにクラブでできるアイデアを中心に紹介しました。地区大会の「友愛の広場」では、セミナーで紹介したグッズを委員が手作りして紹介しました。

IT推進委員会：地区のホームページは基本的に前年度を踏襲しました。ロゴの使い方や色の使い方など、クラブのホームページの参考にしていただければと思います。主にロータリーの基本的なことを知っていただくための情報、地区のイベントに関する情報を掲載しました。クラブ広報支援委員会と連携して、ロゴやカラー、フォントの使い方、クラブで簡単に作れる広報グッズなどの「広報ツール」のコーナーも設けました。ロータリーとして情報を発信する場合、地区でもクラブでも、著作権や肖像権などの法律の反しないことが求められます。そこで今年度「サイトポリシー」を作成し、ホームページに入れました。各クラブで「サイトポリシー」を作成する一助にしていただければ幸いです。

今後とも、ロータリーの公共イメージ向上にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

2019-20年度を振り返って

ロータリー財団委員会 委員長 安保 満 (東京昭島 RC)



ロータリー財団委員長の任期は3年間ありますが、初年度である今期はロータリー財団委員会の使命を達成するために「ロータリー財団をもっと身近な存在に」～近くて便利～という委員会方針を立て、ロータリー財団委員会の使命であるロータリー財団プログラムへの参加者を増やすこと、そしてロータリー財団に対する財政支援を増やすこと、そのためには何をすべきかを考え戦略を立案しました。

ロータリー財団プログラムへの参加者を増やすためには「プログラムを知らなければ参加できない」「参加しやすいものでなければ参加できない」「参加する価値のあるものでなければ参加できない」という観点から広報活動の強化、卓話の充実、IMでの基調講演、セミナー申込みのWeb化、補助金申請／報告のWeb化、補助金支給基準の見直し等の施策を実行しました。

また、ロータリー財団に対する財政支援を増やすためには「寄付のその後の使用方法をディスクローズする」「ロータリー財団の透明性、高潔性、財務健全性、第三者評価を正しく伝える」という観点からロータリー財団セミナーやクラブでの卓話、グループ協議会でのプレゼン等、あらゆる機会を通じてロータリー財団の活動をロータリアンが腹に落ちる感覚を味わえるよう活動しました。

コロナウィルス感染拡大の影響を受け3月以降は多くのクラブが例会を中止せざるを得ない状況の中、寄付総額は前年に迫る勢いを見せております。残された期間は僅かですが浅田ガバナーが掲げた地区重点目標を何としても達成するため財団委員会は最後まで手を緩めず活動します。

1年間、委員長を支え協力してくれたロータリー財団委員会のメンバー、緊急事態宣言が発令される状況下においてもロータリー財団に支援を継続いただきました地区内の全てのロータリアンに心より感謝申し上げますと致します。

2019-20年度を振り返って

米山記念奨学委員会 委員長 澤田 尚史 (東京神宮 RC)



米山記念奨学委員会は米山選考委員会・米山資金推進委員会・米山学友委員会の三つの小委員会で構成されていますが、各委員は所属小委員会だけでなく、可能な限り他の委員会の行事にも参加して全員一丸となって活動を進めてきました。

米山選考委員会では指定校選定、指定校説明会、面接試験の他、カウンセラーセミナーを開催しました。その他、奨学生期間終了式、新規奨学生へのオリエンテーションを予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止せざるを得ませんでした。

米山資金推進委員会ではクラブ米山委員長セミナーの開催、奨学生への卓話の講習会、地区内クラブへの米山記念奨学委員・学友・奨学生の卓話講師の派遣を通して寄付推進の工夫をいたしました。

米山学友委員会では奨学生、学友、ロータリアンとの交流、懇親を図るべく、夏、冬の懇親会を実施し、奨学生

のパフォーマンス等で大いに盛り上がりました。また、毎年恒例の秋の宿泊研修は10月に金沢を予定していましたが、台風19号の影響により北陸新幹線が不通となったため、2月に延期して実施いたしました。毎年4月には新規の奨学生を迎え、継続の奨学生と合わせて5月に日帰りの親睦研修を実施していますが、これも新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

4月に入っても日本に入国できない奨学生もあり、当委員会といたしましても極めて厳しい状況下のもと、活動を自粛させていただきましたが、一日も早い新型コロナウイルスの終息を祈るばかりです。しかしながら、2月までの活動期間におきましては、多くの皆様に米山記念奨学事業にご参加をいただき、浅田ガバナーをはじめ、地区役員の皆様、クラブ会長・幹事の皆様、カウンセラー他多くのロータリアンの皆様には厚く感謝申し上げます。

皆様方におかれましては、これからも世界平和に貢献できる人材育成事業としての米山記念奨学事業へのご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げますと致します。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 241

抜粋

2020年4月14日

発行

新型コロナ感染拡大の中で迎える新学年度

4月から新学年度が始まりました。

4月7日、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大を受け、7都府県に緊急事態宣言が発令されたことから、当会では翌8日付で、2020学年度の新規奨学生および継続奨学生に対し、「挨拶ならびに大切なお知らせ」として、現在の状況説明、今後守るべき諸注意事項などをホームページに掲載すると共に、各人にメールで送信しました。

例年、4月に各地区で開催される米山奨学生のオリエンテーションについては、4月13日現在、中止が16地区、延期が11地区となっており、開催する場合も分散して小規模にと、「3密」を避けての実施が徹底されています。

オリエンテーションは、新しくロータリーファミリーの一員となった米山奨学生を歓迎すると同時に、米山奨学生としての責務を確認してもらう重要な機会ですが、感染拡大防止を第一にさまざま

まな形を工夫し、各地区、世話クラブで奨学生へのケアにご尽力いただいておりますことに、あらためて感謝申し上げます。

平時とは異なるスタートですが、新学年度の米山奨学生をどうぞよろしくお願いいたします。



第2770 地区では窓を開放し4回に分けて開催

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチブル
ご協力をお願いいたします

勝田 博之君	東京芝	3月26日
◎ 福本 豊君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 工藤 哲夫君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 中山 弘之君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 大橋 幸雄君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 大川 幸一郎君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 橘 憲正君	東京シティ日本橋	3月27日
◎ 山本 洋一郎君	東京シティ日本橋	3月27日

ベネファクターご紹介

◎はマルチブル
ご協力をお願いいたします

梅木 隆宏君	東京芝	3月26日
工藤 哲夫君	東京シティ日本橋	3月27日
増田 榮一君	東京品川	3月27日

米山功労者ご紹介

◎はマルチブル
ご協力をお願いいたします

清原 當博君	東京西	2020-03-16	1
鈴木 宣雄君	東京西	2020-03-16	2
中垣 潔君	東京西	2020-03-16	2
藤間 一正君	東京西	2020-03-16	2
木村 文治君	東京西	2020-03-19	2
神辺 和幸君	東京八王子西	2020-03-23	1
塚本 達二君	東京八王子西	2020-03-23	2
平沼 北斗君	東京八王子西	2020-03-23	1
安藤 公裕君	東京品川	2020-03-26	5
海老澤 秀幸君	東京品川	2020-03-26	5
井上 裕之君	東京西	2020-03-30	4

「第40回ローターアクト地区年次大会」 開催方法変更のご案内

5月16日に開催の国際ロータリー第2750地区《第40回 ローターアクト年次大会》は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、インターネットを用いた手法の大会運営に変更させていただきます。

第40回 地区ローターアクト年次大会

日 時 ▶ 5月16日(土) 13:00~15:30(オンライン配信)

登録料 ▶ 1,000円

登録先 ▶ dist2750.nentai@gmail.com

締 切 ▶ 4月30日(木)

連絡先

国際ロータリー第2750地区 ローターアクト年次大会実行委員長
胡 亜萍 (ふ やっぴん) TEL: 080-4130-0428



深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



中村 久和 (東京城西RC)

2020年4月13日逝去(享年84才)
1997年8月6日入会
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



伊谷 寛吉 (東京みなとRC)

2020年4月20日逝去(享年88歳)
1987年6月23日入会(チャーターメンバー)
1998-99年度 クラブ会長
マルチブル・ポール・ハリス・フェロー(2回)
ベネファクター

★国際ロータリー第 2750 地区出席報告 (3 月分)★ District 2750 Membership Attendance Report Mar. 2020

G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			G	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				19年7月1日	20年3月末	増減					19年7月1日	20年3月末	増減
千代田グループ	東京南	0		189	194	5	山の手西グループ	東京世田谷中央	1	84.62	16	15	-1
	東京芝	0		50	55	5		東京米山友愛	0		34	35	1
	東京新橋	0		62	59	-3		東京米山ロータリー E クラブ 2750	3	88.00	32	33	1
	東京赤坂	0		48	48	0		東京代官山	0		21	29	8
	東京みなと	1	78.95	38	38	0		東京八王子	0		67	66	-1
	東京麻布	2	53.13	13	16	3		東京町田	1	61.40	56	56	0
	東京グローバル	0		21	21	0		東京日野	1	71.88	34	34	0
	東京サンライズ汐留	0		21	18	-3		東京八王子西	3	80.95	106	109	3
銀座・日本橋グループ	東京銀座	0		184	185	1	多摩南グループ	東京町田・中	1	79.17	27	28	1
	東京日本橋	0		202	209	7		東京八王子東	1	65.63	27	32	5
	東京築地	0		72	72	0		東京八王子南	1	100.00	76	79	3
	東京日本橋東	0		47	46	-1		東京町田サルビア	1	75.00	30	34	4
	東京中央	0		211	210	-1		東京飛火野	1	87.00	21	23	2
	東京日本橋西	0		42	44	2		東京町田東	0		29	30	1
	東京銀座新	0		74	80	6		東京八王子北	3	89.33	39	41	2
	東京シティ日本橋	1	61.00	41	41	0		東京立川	0		114	121	7
京浜グループ	東京中央新	0		58	64	6	多摩中グループ	東京小金井	0		37	39	2
	東京あけぼの	1		21	21	0		東京国分寺	0		34	35	1
	東京山王	0		34	36	2		東京三鷹	2	55.82	44	43	-1
	東京羽田	0		55	57	2		東京昭島	0		54	56	2
	東京品川	1	76.19	47	45	-2		東京国立	0		49	50	1
	東京大森	3	82.38	41	39	-2		東京立川こぶし	0		91	92	1
	東京品川中央	1	76.10	31	33	2		東京井の頭	1	90.00	26	26	0
	東京田園調布	0		48	51	3		東京昭島中央	1	100.00	49	47	-2
山の手東グループ	東京港南マリーン	1	63.89	20	20	0	多摩東グループ	東京武蔵国分寺	0		36	42	6
	東京大崎	2	69.23	29	28	-1		東京小金井さくら	2	72.00	23	25	2
	東京蒲田	1	80.00	60	59	-1		東京国立白うめ	0		16	17	1
	東京京浜	0		26	27	1		東京ピースウィング E	4	50.00	24	27	3
	東京田園調布緑	1	79.18	21	23	2		東京府中	0		58	58	0
	東京白金	0	74.20	32	32	0		東京調布	3	100.00	64	64	0
	東京高輪	1	78.26	22	24	2		東京多摩	0		24	23	-1
	東京西	0		193	198	5		東京狛江	0		15	14	-1
山の手西グループ	東京城西	0		71	71	0	パシフィック・グループ	東京稲城	0		30	29	-1
	東京西南	1	71.11	52	50	-2		東京武蔵府中	0		42	40	-2
	東京原宿	1	72.22	21	18	-3		東京たまがわ	1	71.42	21	21	0
	東京杉並	1	63.64	40	40	0		東京多摩グリーン	0		29	29	0
	東京神宮	0		27	26	-1		東京調布むらさき	0		69	71	2
	東京恵比寿	0		120	120	0		東京 i シティ	0		17	18	1
	東京広尾	1	60.71	28	28	0		Guam			61	55	-6
	東京渋谷	4		34	37	3		Saipan			39	42	3
山の手西グループ	東京六本木	4	76.00	52	53	1	国内 89 クラブ計	Tumon Bay			61	62	1
	東京愛宕	4	79.00	30	32	2		Northern Guam	2	42.40	35	32	-3
	東京世田谷	1	65.71	47	46	-1		Pohnpei			23	23	0
	東京目黒	0		37	36	-1		Palau	2	69.00	16	16	0
	東京成城	1	62.50	16	17	1		Guam Sunrise			17	18	1
	東京世田谷南	1	100.00	100	97	-3		Truk Lagoon			8	8	0
	東京城南	1	70.59	20	17	-3		Pago Bay Guam E			13	13	0
	東京山の手	0	100.00	71	71	0	地区 98 クラブ計				4,469	4,554	85
	東京成城新	0		31	33	2					4,742	4,823	81
	東京青山	0		23	22	-1							
	東京自由が丘	0		15	16	1							

※3月末日現在の暫定

国際ロータリー第 2750 地区 2019-20 年度 ガバナー 浅田 豊久

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2019-20 Governor Asada Toyohisa

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 浅田 豊久 (2019-20) Asada Toyohisa 2020

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 高柳 公康 (東京六本木) 副委員長 渡辺 和彦 (東京銀座)

委 員 鳥羽 伸博 (東京南) 竹平 時彦 (東京大森)

西尾 孝幸 (東京西南) 沢崎 和久 (東京町田)

ホームページアドレス

<https://www.rid2750.org>